

提供日 2026/09/03
タイトル 静岡県とウーブン・バイ・トヨタ株式会社との連携協定締結
担当 企画部 知事政策課
連絡先 知事政策班
TEL 054-221-3769



静岡県とウーブン・バイ・トヨタ株式会社との連携協定締結

静岡県とウーブン・バイ・トヨタ株式会社(以下、WbyT)は、人々が幸せ(Well-being)を実感できる社会の実現を目指し、このたび連携協定を締結しました。

静岡県は「幸福度日本一の静岡県」を掲げ、県民一人ひとりの幸福実感を重視する「Well-beingの視点」を県政運営に取り入れています。一方、WbyTは、「自分以外の誰かのために」という思いのもと「幸せの量産」を目指し、モビリティのテストコース「Toyota Woven City(以下、Woven City)」などで、モビリティの定義を拡張、人の可能性が広がる社会の実現(モビリティの拡張)に取り組んでいます。

このたび両者は、人々の幸せ(Well-being)の実現に向け、安全・安心なモビリティ社会の実現やイノベーションの創出、次世代の人材育成等といった様々なテーマに官民協働で取り組むべく、連携協定の締結に至りました。本協定の概要は下記のとおりです。

記

・連携協定の概要

協定の名称	静岡県とウーブン・バイ・トヨタ株式会社との連携協定
締結日	令和8(2026)年9月3日(木)
目的	相互に連携及び協力を行い、双方の資源を有効に活用してイノベーションを創出し、新たなプロダクトやサービスの開発・実証を推進し、その成果を静岡から社会実装していくことで、人々が幸せ(Well-being)を実感できる社会の実現を図る。

・協定に基づく取組

	連携項目	令和8(2026)年度の実施
1	安全なモビリティ社会の実現の推進 人・モビリティ技術・インフラが三位一体で連携し、より安全・安心なモビリティ社会の実現を目指す取組を推進します。	三位一体で安全・安心を実現するWoven City Integrated ANZEN System(注1)の実証を県内で実施
2	スタートアップやイノベーションを通じた県内産業の振興 静岡から多様なイノベーションが生まれ育つよう、Woven Cityとスタートアップを含む民間企業との掛け算(共創)を促進します。	官民一体のイノベーション・エコシステムの構築を検討
3	将来のイノベーションを担う人材の育成支援 高校生をはじめとする若い世代が、自ら問いを立てて学び、試し、社会課題の解決に挑戦できる機会を創出します。	県内高校生を対象とするハイレベル理系人材育成事業「理系研究EXPO」を共催
4	社会実装に向けた取組に関する事(その他協定の目的を達成するために必要な取組) WbyTの技術や知見を活かし、県内各地域での実証・社会実装を共同で推進します。	(モビリティサービス実証の実施※実施主体:WbyTおよび三島市を中心とした県東部地域の市町)

本連携協定の締結は、両者が双方の資源を有効に活用し、新たなプロダクトやサービスの開発および実証を推進し、静岡発のイノベーションを日本へ広げる第一歩です。静岡県とWbyTは、静岡から日本へ、人々が幸せ(Well-being)を実感できる価値の創出に向けて、ともに取り組んでまいります。

(注1)Woven City Integrated ANZEN Systemとは、人・モビリティ技術・インフラのデータを掛け合わせ、クルマ単体ではなく社会全体で「交通事故ゼロ」実現を目指すWbyTのシステム。

[What is the Woven City Integrated ANZEN System? | KAKEZAN 2026 Tech Spotlight](#)

以上

